1. <施策の概要>

基本理念	安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり	統括課	総務部 総務課
基本方針	防災・交通安全		
施策名	交通安全・防犯	関連課	総務部 危機管理室
方針・目標等	◆交通安全意識の高揚 ◆防犯意識の高揚 ◆交通事故や犯罪が減少し安心して住めるまち		
実施内容	◆交通安全施設の整備 ◆警察との連携強化に向けた取り組み		

2. <指標の設定>

重点	指標名	単位	他団体比較 団体名/実績/年度		算式・引用等			
①	○ 交通事故発生件数	件	本津川市 193	24	京都府警察本部 調べ			
②	○ 犯罪発生件数	件			京都府警察本部 調べ			
③	交通安全運動等参加者数	名	本津川市 197	24				
④								
⑤								
			H21(実績)	H22(実績)	H23(実績)	H24(実績)	H25(試算)	H26(試算)
①	目標		0	0	0	0	0	0
	実績		123	114	96	92		
②	目標		-	-	-	310	304	298
	実績		-	-	317	-		
③	目標		120	120	120	120	120	120
	実績		146	132	158	140		
④	目標							
	実績							
⑤	目標							
	実績							

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

・千名あたりの事故件数で見ると、府全体平均の4.7件に対し本町は2.3件と低い。
 ・しかしながら、交通事故は依然として発生しており、交通事故抑止につながる方策を検討する必要がある。
 ・郡内の発生事故の傾向は、全国的傾向と類似しており、高齢者が犠牲となる事故が49%にも及ぶ。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

・交通安全に関しては、高齢者への注意喚起の他、車や自転車等の乗り手のマナーアップの取り組みが重要である。
 ・防犯では、木津警察署及び町の連携に加え、防犯支部の拡充と支部間の横の連携が必要である。

4-1. <施策を構成する事業>

重点	部門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
		H21(実績)	H22(実績)	H23(実績)	H24(実績)	H25(予算)	H26(試算)
1	○ 総務課	22,521	23,362	26,403	25,863	29,112	29,445
	交通安全対策費事務経費	20,341	19,439	20,476	20,418	23,667	24,000
	一般事業 81	20,341	19,439	20,476	20,418	23,667	24,000
2	○ 総務課	3,782	4,656	7,449	7,676	9,445	8,445
	交通安全施設整備事業	1,643	2,369	1,522	2,231	4,000	3,000
	投資的事業 83	1,643	2,369	1,522	2,231	4,000	3,000
3	危機管理室	-	-	-	2,970	2,978	2,978
	各種協会負担金(危機管理室)	-	-	-	375	383	383
	一般事業 87	-	-	-	375	383	383
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

・安全灯やカーブミラーの新規設置や修繕により、交通安全と犯罪の予防に努めた。
 ・各種協会活動を通じて、交通安全啓発や、防犯活動を推進し、交通安全と犯罪予防に努めた。
 ・これまでから、防犯・防災・交通安全など各個別分野において連携協力を進めてきている木津警察署と、継続的かつ永続的な協働関係を築くため、協定を締結した。

5. <施策の今後の方向性>

・安全灯やカーブミラーは引き続き必要な安全設備であるが、継続的な経費が必要となること、また、電気代の値上げが必至であることから、維持管理経費の軽減策の検討を進める。
 ・また、自治会と協議・調整し、効果的な設置に努めると共に、自治会との協議を通じた有効な啓発活動を進める。
 ・木津警察署との協定を契機に、今後も地域の安全・安心のためにさらなる連携を図っていく。